

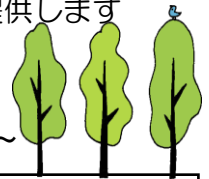
戦争と平和の本

子ども読書活動支援センター
(大分県立図書館内)
〒870-0814
大分県大分市大字駄原587-1
TEL:097-546-9972

○子ども読書活動支援センターでは、家庭や学校、図書館等へ役に立つ読書情報を提供します

新しい本～「こどもみらい文庫」より

～「こどもみらい文庫」は、子どもと本との出会いを応援する〈新しい本(新刊)〉を集めた文庫です～



「アンジェラのおねがい」 絵本
こやま 峰子／文 藤本 将／画
教育画劇 2008.10
(背ラベル:E/A)
★大好きな友だちが突然敵の国の子どもになり、パパは戦争に行ってしまう。サラエボの内戦はアンジェラのあたりまえの幸せを奪っていきます。

「おとうさんのちず」 絵本
ユリ・シュルヴィッツ／作
あすなる書房 2009.5
(背ラベル:E/O)
★戦争で故郷を追われ、住み慣れぬ国で貧しい生活を送る中、おとうさんは食べ物の代わりに地図を買ってきました。絵本作家である著者の自伝的絵本です。

「むこう岸には」 絵本
マルタ・カラスコ／作
宇野 和美／訳 ほるぷ社 2009.5
(背ラベル:E/M)
★いつかこの川に橋を架け、世界の人々とつながりたい。平和を願う少女の気持ちを描いた絵本です。

「あゝ保戸島国民学校」 物語
小林 しげる／作 狩野 富貴子／絵
文研出版 2009.6 183p
(背ラベル:913/コハ)
★1945年7月、アメリカ軍機の攻撃により、大分県・保戸島の児童数百人が亡くなりました。アメリカ軍は、なぜ学校を爆撃したのでしょうか？
〈大分県関係図書〉

「縞模様のパジャマの少年」 物語
ジョン・ボイン／作 千葉 茂樹／訳
岩波書店 2008.9 233p
(背ラベル:933/ボイ)
★ベルリンから引っ越してきた軍人の息子ブルーノは、巨大なフェンス越しに縞模様のパジャマを着た少年と出会います。フェンス越しの二人の友情は、やがて別れの日を迎えます。
〈2009年課題図書(中学・高校生の部)〉

「いま、戦争と平和を考えてみる。」 物語
読書がたのしくなるニッポンの文学シリーズ
太宰 治／〔ほか〕作 くもん出版 2009.2 173p
(背ラベル:913/クモ)
★戦争と平和をテーマとした日本の名作を6編収録しています。10代の少年少女に向けて興味深いテーマでセレクトした読みやすい文学シリーズです。

「戦争を止めたい
～フォトジャーナリストの見る世界～」 考える
岩波ジュニア新書 豊田 直巳／著
岩波書店 2009.4 234p
★イラク、アフガニスタン、パレスチナなど、世界の紛争地の取材体験から平和を考えます。

「犬やねこが消えた
～戦争で命をうばわれた動物たちの物語～」 考える
(戦争ノンフィクション)
井上 こみち／文 ミヤハラ ヨウコ／絵
学研 2008.8 119p (背ラベル:916/I)
★戦争中、毛皮などにするため、ペットを軍へ差し出す(「供出」する)ことが強制されました。戦争で犠牲になった動物と飼い主の悲しみの実話です。

「戦争とくらしの事典」 学ぶ
ポプラ社 2008.3 192p
(背ラベル:210/2008)
★1935年から46年ごろまでの戦争中のくらしを、「赤紙」「防空壕」など、いろいろなキーワードから豊富な写真で紹介しています。

「日本の遺跡と遺産 7巻
～戦争遺跡～」 学ぶ
岩崎書店 2009.4 55p
(背ラベル:210/2009)
★日本の遺跡を紹介するシリーズ7巻では「戦争遺跡」として、戦争と軍隊が残した全国の遺跡や建造物を取り上げています。宇佐海軍航空隊の関連遺跡も掲載されています。
〈大分県関係の記載有り〉



戦争と平和の絵本・紙芝居リスト



大分県立図書館・子ども室が所蔵する「戦争・平和」をテーマとする本の中から、絵本・紙芝居を中心に、代表的なものを紹介します。

これらの絵本・紙芝居は、子ども室の「戦争と平和」コーナーで、常設展示しています。古い作品の中には、書庫に収蔵しているものがあります。その場合は、中央カウンターで出納請求してください。

☆最寄の市町村立図書館から、県立図書館の資料を取り寄せることもできます。

【日本の戦争を知る絵本】

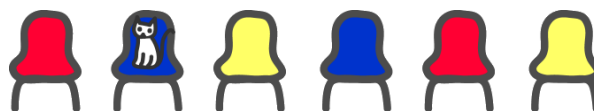
※書名50音順

書名	著者名等	出版社	出版年	備考	
いわたくんちのおばあちゃん	天野 夏美／作 はまの ゆか／絵	主婦の友社	2006	広島	原爆、平和
絵で読む広島原爆	那須 正幹／文 西村 繁男／絵	福音館書店	1995	広島	原爆投下の背景、当時の広島、核兵器、放射能障害
絵本 おこりじぞう	山口勇子／原作 沼田曜一／語り 四国五郎／絵	金の星社	1979	広島	原爆
絵本 東京大空襲 ～お父さんのカレンダーあの時・この時	早乙女勝元／作 おのざわ・さんいち／絵	理論社	1978	東京	東京大空襲
えんぴつびな	長崎源之助／作 長谷川知子／絵	金の星社	1984		空襲、雛祭り
おきなわ 島のこえ	丸木俊, 丸木位里／え・文	小峰書店	1984	沖縄	
おとなになれなかった 弟たちに	米倉斉加年／作	偕成社	1983		
おはじきの木	あまん きみこ／作 上野 紀子／絵	あかね書房	1999		空襲
かあさんのうた	大野允子／文 山中冬児／絵	ポプラ社	1977	広島	原爆
かわいそうなぞう	つちやゆきお／文 たけべもと いちろう／え	金の星社	1970	東京	★大型絵本あり (上野動物園)
原爆の火	岩崎京子／文 毛利まさみち／絵	新日本出版社	2000	広島	原爆
紅玉	後藤竜二／文 高田三郎／絵	新日本出版社	2005		強制労働
すみれ島	今西祐行／文 松永 禎郎／絵	偕成社	1991		
ぞうれっしゃがやってきた	小出隆司／作 箕田源二郎／絵	岩崎書店	1983	名古屋	(東山動物園)
ちいちゃんのかげおくり	あまんきみこ／作 上野紀子／絵	あかね書房	1982		空襲
チロヌップのきつね	たかはしひろゆき／文・絵	金の星社	1972		
つるーサダコの願い	エリナー・コア／文 エド・ヤング／絵 こだまともこ／訳	日本図書センター	2005	広島	原爆像のモデル
とうちゃんの凧	長崎源之助／作	ポプラ社	1992		
猫は生きている	早乙女勝元／作 田島 征三／絵	理論社	1973	東京	空襲
はらっぱ ～戦争・大空襲・戦後…いま	西村 繁男／画 神戸 光男／構成 文	童心社	1997		原っぱの移り変わり
ひでちゃんとよばないで	おぼまこと／作	小峰書店	2003		終戦、帰国
一つの花	今西祐行／文 鈴木義治／絵	ポプラ社	1975		
ひろしまのピカ	丸木俊／え・文	小峰書店	1980	広島	原爆
ペエが戦争に行った日	野々下留美／文 川嶋文／絵	新風舎	2005	大分	佐伯市(下堅田村)
まちゃんと	松谷 みよ子／作 司 修／絵	偕成社	1978	広島	原爆
ムっちゃん	中尾町子／原案 中川正文／文 四国五郎／絵	山口書店	1982	大分	
よっちゃんのビー玉	児玉 辰春／ぶん 北島 新平／え	新日本出版社	1996		

【世界の戦争を知る絵本】

※書名50音順

書名	著者名等	出版社	出版年	備考	
エリカ 奇跡のいのち	ルース・バンダー・ジー／文 ロベルト・インノチェンティ／絵 柳田邦男／訳	講談社	2004	ドイツ	第二次世界大戦
オットー ～戦火をくぐったテディベア	トミー・ウンゲラー／作 鏡哲生／訳	評論社	2004	ドイツ	第二次世界大戦
絵本アンネ・フランク	ジョゼフィーヌ・プール／文 アンジェラ・バレット／絵 片岡しのぶ／訳	あすなろ書房	2005	ドイツ	伝記絵本 第二次世界大戦
せかいいちうつくしいぼくの村	小林豊／作・絵	ポプラ社	1995	アフガニスタン	平和への願い ★シリーズあり
バラ咲くじゅうたんのあるところ	ルクサナ・カーン／作 ロナルド・ハイムラー／絵 若林千鶴／訳	そうえん社	2006	アフガニスタン	平和への願い
おにいちゃん、死んじゃった～イラクの子どもたちとせんそう	谷川俊太郎／詩 イラクの子どもたち／絵	教育画劇	2004	イラク	戦争、平和への願い
私たちはいま、イラクにいます	シャーロット・アルデブロン／文 森住卓／写真	講談社	2003	イラク	13歳少女の非戦メッセージ
9月のバラ	ジャネット・ウィンター／文・絵 福本友美子／訳	日本図書センター	2005	アメリカ	2001年9月11日 米国同時多発テロ事件
平和の種をまく ～ボスニアの少女エミナ	大塚 敦子／写真・文	岩崎書店	2006	ボスニア	写真絵本



【寓話的絵本】

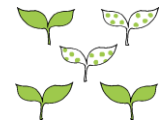
※寓話(たとえ話)的作品の他、特定の戦争を主題としない作品も含めています。

書名	著者名等	出版社	出版年	備考
Oじいさんのチェロ	ジェーン・カトラー／作 グレグ・コーチ／絵 タケカワユキヒデ／訳	あかね書房	2001	戦争、音楽
おひさまとおつきさまのけんか	せな けいこ／作・絵	ポプラ社	2003	幼児向
せかいでいちばんつよい国	デビッド・マッキー／作 中川千尋／訳	光村教育図書	2005	
たったひとりの戦い	アナイス・ヴォージュラード／作・絵 平岡 敦／訳	徳間書店	2000	
なぜあんなにさうなの？	ニコライ・ポポフ／作	BL出版	2000	文字なし絵本
六にんの男たち ～なぜ戦争をするのか？	デビッド・マッキー／さく なかむらこうぞう／訳	偕成社	1975	
ぼうさまになったからす	松谷みよ子／文 司修／絵	偕成社	1978	
土のふえ	今西 祐行／作 沢田 としき／絵	岩崎書店	1998	
カーリンヒエンのおうちはどこ？	アンネゲルト・フックスフーバー／さく 池田 香代子／やく	一声社	2004	難民
あいたかったよ	エルズビエタ／作 こやま 峰子／訳	朔北社	2000	
ハロー・ディア・エネミー！ ～こんにちが敵さんさよなら戦争	グードルン・パウゼバンク／文 イング・シュタイネケ／絵 桑田 富三子／訳	くもん出版	2001	平和
戦争で死んだ兵士のこと	小泉 吉宏／作	メディアファクトリー	2001	英文併記

【メッセージ絵本】 ～平和への願いをこめて～

※書名50音順

書名	著者名等	出版社	出版年	備考
戦火のなかの子どもたち	岩崎ちひろ／作	岩崎書店	1973	反戦
戦争のつくりかた	りぼん・ぶろじえくと／文 Adam Goodwin／日英翻訳 りぼん山本／原案・監修	マガジンハウス	2004	戦争ができるしくみ ※WEB版掲載あり
なぜ戦争はよくないか	アリス・ウォーカー／文 ステファーン・ヴィタール／絵	偕成社	2008	反戦
ピース・ブック	トッド・パール／作 堀尾 輝久／訳	童心社	2007	平和
ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川 義史／作 絵	教育画劇	2007	平和



【核兵器・地雷の絵本】

☆「原爆」についての絵本は、「日本の戦争を知る絵本」欄に掲載しています。

書名	著者名等	出版社	出版年	備考
風が吹くとき	レイモンド・ブリッグズ／さく さくまゆみこ／やく	あすなる書房	1998	核兵器、漫画形式絵本
トビウオのぼうやはびょうきです	いぬいとみこ／作 津田櫓冬／絵	金の星社	1982	水爆実験
くろいちょうちよ ～地雷で足をなくした男の子の話	シルビア・フォルツァーニ 文・絵 辻田希世子 訳	講談社	2002	地雷
地雷ではなく花をください	葉 祥明／絵 柳瀬 房子／文	自由国民社	1996	地雷、メッセージ絵本 ★シリーズあり

【紙芝居】

書名	著者名等	出版社	出版年	備考
あおよ、かえってこい	木村正志／画 早乙女勝元／脚本	童心社	1988	東京 東京大空襲
おかあさんのうた	渡辺享子／脚本・画	童心社	1999	平和
かわいそうなぞう	久保雅勇／画 土家由岐雄／脚本	童心社	1985	東京 (上野動物園)
トビウオのぼうやはびょうきです	津田櫓冬／画 いぬいとみこ／作	童心社	1985	水爆実験
二度と	松井 エイコ／脚本・絵 日下部茂子／編集	童心社	2005	広島・長崎 原爆
のぼら	小川 未明／原作 堀尾 青史／脚本 桜井 誠／絵	童心社	2005	寓話 国境を守る年寄りと若者の物語
平和のちかい ～「原爆の子」より	稲庭 桂子／脚本 佐藤 忠良／絵	童心社	2005	広島 原爆

【戦争を調べる本】

※比較的新しい本を中心に掲載しています。

さらに詳しく調べたい場合は、子ども室の相談カウンターでご相談ください。

書名	著者名等	出版社	出版年	備考
語り伝えるヒロシマ・ナガサキ(全5巻)	安斎 育郎／文 監修	新日本出版社	2004	原爆の被害
シリーズ憲法9条(全3巻)	歴史教育者協議会／編	汐文社		憲法から考える平和
戦争(世界地図から学ぼう国際理解シリーズ)	古内 洋平／著	ほるぷ出版	2007	国際紛争
戦争とくらしの事典		ポプラ社	2008	第2次世界大戦(日本)
平和と戦争の絵本(全6巻)	石山久男ほか／編	大月書店	2003	平和と戦争について考える
暴力の世界地図	藤田 千枝／編	大月書店	2004	紛争、兵器、地雷、難民等
目でみる戦争とくらし百科(全5巻)	早乙女 勝元／監修	日本図書センター	2001	第1次～2次世界大戦(日本)
よくわかる世界の紛争大図解(全3巻)	安部 直文／著	汐文社	2003	国際紛争